

地域に寄り添った 取り組みをすすめます!



富原小学校「お飾りづくり教室」(勝山)富原地区高齢者福祉のむらづくり事業推進委員会地域交流部、学校ボランティアの皆さんと一緒に!

こうした取り組みを進めるに際し、本会では「社会福祉協議会 基本要項2025」(全国社会福祉協議会)が示す、地域に生きる一人ひとりの声に丁寧に耳を傾け、その思いを大切にした支援につなげていく考え方を基本として、地域に寄り添う取り組みを進めてまいります。

この考え方を踏まえ、地域住民が主体となり、行政や関係団体と連携しながら支え合いを育む「参加型の福祉づくり」を推進することが、私たちの大きな使命であると考えております。

また、ひきこもり状態にある方や、いわゆる「8050問題」を抱える世帯など、地域で孤立しがちな方々に目を向け、つながりを築くことは、地域全体の支え合いを進めるうえで欠かせない取り組みです。今後も相談支援・訪問活動・地域の居場所づくりなどを通じて、「一人も取り残さない」地域づくりを皆様と共に進めてまいります。

本年も、皆様の温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとりまして、健康で心豊かな一年となりますことを、心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

市民の皆様におかれましては、穏やかで希望に満ちた新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の地域福祉事業・介護事業の推進に対し、温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金につきましても、真心のこもったご厚志をいただき、重ねて感謝申し上げます。

次年度、真庭市社会福祉協議会は合併から21年目を迎えるにあたり、これまでの歩みを振り返りつつ、地域が抱えるさまざまな課題に向かい、より一層、地域共生社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。



会長 三船 昌行



新年ご挨拶

「支え合いを育むつながりの充実を目指して」

真庭市社会福祉協議会

第21回

真庭市社会福祉大会開催

11月15日(土)、勝山文化センターで「第21回真庭市社会福祉大会」が開催されました。

この大会は「すべての市民が安心して暮らせる地域社会の実現」を目指して毎年行われ、福祉活動関係者や地域住民など約500名の参加がありました。

第1部の式典は、多年にわたり地域福祉活動に功労された個人32名と2団体が真庭市社会福祉協議会長から、また、老人クラブの運営に貢献された個人8名と1団体が真庭市シニアクラブ連合会長から表彰されました。

第2部の記念講演では、新見市立新見第一中学校教諭 横原淳幹先生をお迎えし、『生きるつておもしろい!』あなたは両足がないバッターにどんなボールを投げますか?』と題して講演がありました。

その他、協賛団体の販売や赤い羽根共同募金コーナー、子ども服の譲渡ができる「くるりんぱBOX」の設置、健康についてのパネル展示などが行われました。来場者からは、「障害があつても関係ない、やりたい事をやりなさいと言うことばが響きました」「いろんな生き方があつて良い。人と比較しない」という言葉に勇気をもらつた等の声が聞かれました。



横原先生のキャッチボール実演!



きょうちゃんが来場者をお迎え



真庭市社協会長表彰

社会福祉大会表彰者

(敬称略順不同)

(特別養護老人ホーム神庭荘)
田渕 一二三(デイホーム神庭荘)
小野田 純子(社会福祉法人恵神会 本部)
中尾 典子(社会福祉法人 翠明会)
瀬藤 環美

真庭市社会福祉協議会長表彰

民生委員・児童委員功労

(北房) 故森 基樹

(久世) 吉田 昇

(落合) 竹原 昭二

(久世) 神庭田 和男

(落合) 伊三郎

(勝山) 正祐治

(勝山) 重之

(美甘) 明美

(中和) 神庭田 玲子

(中谷) 元元

(河井) 伊三郎

(赤木) 美和

(丸山) 竹原

(丸山) 長田

(丸山) 炭山

(丸山) 福山

(丸山) 岩原

(丸山) 吉田

(丸山) 昇

(丸山) 竹原

(丸山) 久世

宮本	松下	河本	谷本	住田	大恵	大恵	梅原	清水	猪頭	貴見	貴見	浅雄	長尾	鳥山	大崎	谷口	近藤	近藤	合計	寄付金	十一月三十一日
達也(下 方)	功(吉 方)	啓治(落合垂水 方)	正孝(鹿 田)	靖子(中 田)	祥純(山 田)	和弘(山 田)	大恵(山 田)	清水(上水 田)	【北房支所】	正憲(三 崎)	力・貴見 里美	信利(多 田)	明英(鍋 屋)	和男(鍋 屋)	康資(多 田)	幸子(古 見)	義隆(惣 惣)	義隆(惣 惣)	【本所】	寄付金	三十九万五千円
香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	見舞返 し)	(西宮市)	(西宮市)	(西宮市)	田忌明け	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	十一月三十一日	寄付金	三十九万五千円
香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	見舞返 し)	(西宮市)	香典返 し)	十一月三十一日	寄付金	三十九万五千円								
香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	香典返 し)	見舞返 し)	(西宮市)	香典返 し)	十一月三十一日	寄付金	三十九万五千円								

皆さまの善意が福祉活動に活かされています

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

善意銀行だより

【敬称略・受付順】



善意銀行へのご寄付ありがとうございました。ご寄付は社会福祉協議会の各種社会福祉事業へ活用させていただきます。



左から3名が生活協同組合おかやまコープ様



ありがとうございます!

心配ごと相談所(1月の予定)

※相談無料、予約不要です。

北房(真庭市役所北房振興局)	22日(木)	9時~12時
落合(落合老人福祉センター)	8日(木)	
久世(真庭市役所本庁舎)	28日(水)	
勝山(勝山保健福祉センター)	9日(金)	
湯原(湯原保健福祉センター)	15日(木)	
八束(八束老人福祉センター)	9日(金)	

電話(0867)42-1005 FAX(0867)42-2263
※秘密は固く守られます。どちらの相談所でも相談可能です。

12月3日(水)、生活協同組合おかやまコープ様より、食品をお寄贈いただきました。生活協同組合おかやまコープ様は、安心して暮らしが続けられる地域社会づくりをテーマに、経済的に困られている方の支援として地域のさまざまな団体と協働して、フレーバンクへの物資提供やフレードライブ活動、子ども食堂の活動支援などを進めておられます。また、いたいた食品は、真庭市協がおこなう生活に困りごとを抱えた世帯への相談支援事業、市内の子ども食堂等で活用します。

生活協同組合おかやまコープ様より
食品を寄贈いただきました!



どなたでも参加可能! 真庭市内の“支え合いの活動”をご紹介 参加者募集中! 「地域福祉活動研修会」開催!

地域で取り組んでいる福祉活動を紹介し、福祉活動の充実・活性化を目指して、毎年研修会を開催しています。今年は、「地域で取り組む移動支援」をテーマに実践発表をいただきます。

日 時 令和8年1月28日(水)13:30~15:00

場 所 勝山文化センター2階 第1会議室(真庭市勝山319)

内 容

①実践報告

「中和地域におけるデマンド交通の取り組みについて
～地域の助けあいによる移動支援～」

中和コミュニティ交通協議会
運行管理者 三船 光夫 様

②地区社協と真庭市社協が共に取り組む 「誰もが安心して暮らせる地域づくり」について

対 象 どなたでも参加できます(参加費無料)

定 員 100名

申込先 社協本所・各支所窓口へ電話または直接お申込みください

締 切 令和8年1月23日(金)

問合せ 社協本所 地域福祉課
電話(0867)42-1005 FAX(0867)42-2263



ご利用ください...「声のお便り」

音声で真庭市情報をお届け！

『声のお便り』は、「真庭市社協だより」と「広報まにわ」の記事をCDに録音してお届けするものです。

録音されている情報は、ボランティアの皆さん（落合・久世・勝山・湯原・中和の5団体）が、読んでくださっています。

私たちが
録音しています！



湯原地域の
ボランティアのみなさん



収録中の様子



出前サロンにかかる費用は、
お茶会 参加人数×50円以内
会食会 参加人数×200円以内
真庭市社協から助成されるよ！



一緒に話すと話題が尽きません



どんな人が利用できるの？

視覚に障がいがある方、加齢などにより文字が読みにくい方が利用できます（11月現在で17名が利用）。

どうしたら利用できるの？

真庭市社協本所または各支所にお問合せください。申し込み書類不要で、利用料も無料です。

どうやって届けてくれるの？

毎月10日頃、ご自宅にCDをお届けします。

利用者さんの声

- ・毎月CDが届くのを楽しみにしています。
- ・季節の話題や写真の説明、童謡などがあり、楽しく聞いています。
- ・虫眼鏡で広報紙を少しづつ読んでいました。負担になっていたので、とても助かっています。

真庭市立中央図書館（無料貸出）、真庭市社協の本所・各支所でお試し用CDの貸出ができるよ。気軽にお尋ねください！

問合せ 社協本所
電話 (0867)42-1005
FAX (0867)42-2263



してみませんか？
出前サロン

「出前サロン」とは？

開催を希望される地区の方になつて、実際のサロンの開催方法や活動について体験してもらい、サロンの立ち上げを支援するものです。

出前サロンの内容

①ふれあい・いきいきサロンについて、活動の内容紹介や呼びかけ方法、運営方法について伝達。
②実際に地域の方と一緒にサロンを開催して、活動を体験する。

出前サロン（久世）
土居自治会（久世）

12月13日(土)、土居公民館で出前サロンを開催しました。当日は、子どもから大人まで17名の参加があり、みんなで運動や茶話会を楽しみました。

開催したきっかけ（担当さんより）

以前はサロンをしていましたが、やめてしましました。婦人会総会で「集まつてみませんか」と声かけをしたら、「集まりたい！」と反応がありました。出前サロンを開催してみました。

参加者の声

・家にばかり居るので、このよいうな機会があれば話もでき、楽しい時間を過ごせます。
・最近では、集まる機会が減つたので、地域の方の顔や様子も見る事が出来てよかったです。



絆が深まつた出前サロン
サロン立ち上げにつながるといいな



広報担当の
つぶやき

2026年がはじまりました。「午年」は挑戦するのに良い年らしいですね。あなたの今年の挑戦を陰ながら応援させていただきます！一緒にがんばりましょう（井上）。



真庭市社協HP